



公益
社団法人 京都府放射線技師会

京放技ニュース

3 / 2014
(通算 646 号)

発行：(公社)京都府放射線技師会 TEL&FAX 075-802-0082 E-mail:kyohogi@mbox.kyoto-inet.or.jp
ホームページアドレス http://www/kyohogi.jp/

〒604-8472 京都市中京区西ノ京北壺井町 88-1 二条プラザ

振込郵便口座 01070-3-11019

ゆうちょ銀行 店名(店番) 109 当座 0011019 シャ)キョウトフホウシャセンギンカイ

平成 25 年度近畿地域放射線技師会学術大会が開催される

学術委員会 原口 隆志

平成 26 年 2 月 16 日(日)に平成 25 年度近畿地域放射線技師会学術大会が京都府立医科大学附属図書館、看護学学舎にて行われました。

大会の始めに中澤日放技会長より「今後の診療放射線技師の役割」として、日放技の公益活動や政府との交渉の紹介、放射線技師をめぐる法律の話、今後の政府の動きや法改正の想定をお話いただきました。

府民公開講座は 2 講演あり、まず、午前には公開講座 1 として「iPS 細胞から見える未来に向けて」として京都大学 iPS 細胞研究所臨床応用研究部門 高橋淳教授によって講演を行っていただきました。脳外科医でもある高橋教授は iPS 細胞の説明を簡潔に、またアルツ



講演いただく日放技中澤会長(左)と京放技轟会長



iPS 細胞研究所臨床応用
研究部門 高橋淳教授

ハイマー病の治療における iPS 細胞を用いた現段階の研究成果と今後の応用についてお話いただきました。まだ研究段階とはいえ将来有望な分野であることがうかがい知ることが出来、興味深い講演でありました。

午後には公開講座 2 として「未来ある子どもたちのために～野球肘検診の重要性を中心に～」として公立南丹病院整形外科医長である琴浦義浩先生に、野球肘検診活動を含めて、野球肘とその早期発見の重要性をご説明いただきました。野球肘といっても自覚のない子が大半であり、早期発見をし、適切な治療を受けないとその子の将来を変えてしまうほど深刻な事態にもなりえるというお話は、会場の誰もが真剣に聞き入っていました。



公立南丹病院整形外科医長
琴浦義浩先生

に対して参考となったのではないかと思います。

また今回、別会場となった看護学舎にて一般演題、管理士・機器管理士分科会、読影分科会、ランチョンセミナーを開催しました。一般演題は 4 セクション合計 23 演題となり、会場となった講義室は非常に多くの参加で内容の濃い討議が出来たと思います。

分科会講演として、放射線機器管理士・放射線管理士分科会講演を放射線機器管理士分科会 中村泰彦分科会長に「放射線機器管理の活動と更新のポイントについて」として、放射線管理士分科会の岡田富貴夫分科会長に「放射線管理士分科会の組織再編と今後」として、それぞれご講演いただきました。また、読影分科会では「読影の補助に関する教育システム構築の現状」として昭和大学の加藤京一氏に基調講演をいただき、「IVR における読影補助の実際」としてパネルディスカッション形式で、先端医療センターの栗山巧先生と和歌山県立医科大学の細川聖記先生に講演をいただきました。

ランチョンセミナーは 3 会場、合計 6 講演行い、それぞれの企業の最新の話題を提供していただきました。

看護学舎においても多彩な内容ではありましたが、それぞれ盛況に開催できたと思います。

当日は京都マラソンが開催されるための交通の乱れも予想され、また、全国的な積雪の心配もありましたが、300 名を超える会員・非会員と一般府民の参加がありました。

今大会にご参加いただいた会員の皆様、運営にご協力いただきました会員、賛助会員の皆様、本当にありがとうございました。

平成 27 年度の秋には全国大会も控えています。今大会運営のノウハウを、全国大会に生かせるよう企画していきますので、その時はさらに皆様のご協力をお願いいたします。

第 3 回学遊会のご案内

組織調査委員会 久保田 裕一

先月号の京放技ニュースでもお伝えいたしましたが、京都府放射線技師会は共に学び、遊ぶことを目的として今年度も学遊会を開催します。今年度は友愛の丘にてバーベキューを行います。今年は遊びをメインに会員間の親睦や交流を深めたいと考えています。

後日、申し込み用紙を配信予定ですので、そちらの利用も可能です。

TEL&FAX : 075-802-0082 メールアドレス : kyohogi@mbox.kyoto-inet.or.jp

詳細は、申し込みを行った方へ後日お知らせします。

なお、予約の都合上 3 月 17 日 (月) までに申し込みを行ってください。

※ 「学遊会」とは、技師会を通じて色々な事を学び、技師会会員が共に遊ぶ会となることを願って作った造語です。

日 程 : 平成 26 年 3 月 30 日 (日) 11 時 (送迎あり : JR 城陽駅)

場 所 : 友愛の丘 (京都府城陽市寺田南中芝 80)

会 費 : 一般会員 4,000 円、25 年度入会会員 2,000 円

一般会員家族 4,000 円、非会員 4,500 円、未成年無料

平成 25 年度近畿地域放射線技師会囲碁大会報告 祝 京都チーム優勝

厚生委員会 中川 稔章

第 25 回を迎えた近畿地域放射線技師会囲碁大会は、大阪府医師協同組合 8 階大ホールにおいて 1 月 19 日(日) 10 時に開催されました。

雪のちらつく寒い日になりましたが、60 名を超える選手、役員、関係者が集い、各チームが優勝めざして熱き戦いを繰り広げました。

京都チームは去年の雪辱を果たすべく選手が一致団結し、他を寄せ付けない 4 勝 0 敗で見事優勝することができました。

皆様、長い一日本当にお疲れ様でした。

なお、敢闘賞は小林 徹選手が受賞されました。

以下に団体と個人の結果を掲載します。

(団体の部)

優勝	京都	4 勝 0 敗	(15 勝 5 敗)
準優勝	大阪	3 勝 1 敗	(13 勝 7 敗)
3 位	兵庫	3 勝 1 敗	(13 勝 7 敗)
4 位	和歌山	2 勝 2 敗	(10 勝 10 敗)
5 位	奈良	0 勝 4 敗	(5 勝 15 敗)
6 位	滋賀	0 勝 4 敗	(4 勝 16 敗)

(個人の部)

金津 武弘	(232)	1 勝 3 敗
小林 徹	(244)	4 勝 0 敗
荒木 信義	(238)	4 勝 0 敗
江南 伸治	(234)	4 勝 0 敗
古川 襄	(216)	2 勝 1 敗
森江 彰	(200)	0 勝 1 敗

() 内数字は次回持ち点

(通算成績：優勝 / 準優勝のみ)

第 1 回大会 (平成元年度) ～ 第 25 回大会 (平成 25 年度)

	参加回数	優勝	準優勝
京都	24 回	9 回	5 回
奈良	24 回	5 回	4 回
大阪	25 回	4 回	5 回
滋賀	23 回	3 回	3 回
兵庫	25 回	2 回	7 回
和歌山	20 回	2 回	1 回

以上



団体優勝と個人敢闘賞を得た京都チーム

上段左から

江南伸治、中川厚生理事

下段左から

小林徹、荒木信義、金津武弘、古川襄、森江彰

各選手

平成 25 年度 京都府原子力総合防災訓練に参加して

管理士委員会 山根 稔教

京都府原子力総合防災訓練は、地域防災計画及び住民避難訓練計画に基づき、総合的な原子力防災訓練を各防災関係機関の参加を得て実施し、各機関連携の手順及び対策の実効性を確認するとともに、府民に防災対策の啓発を図ることにより、原子力災害時の被害軽減を目的として開催されました。主催は京都府、福知山市、舞鶴市、綾部市で平成 26 年 1 月 25 日（土）6:30 ～ 12:10 までの開催でした。650 名の参加人数で内訳は 40 機関（住民 420 名、防災関係機関 230 名）で、これは地域住民と役所、関連団体がそれぞれ被災者と災害救助者に分かれてのシミュレーションでした。若狭湾沖の地震で関西電力の高浜発電所で事故が発生し、放射性物質が大気中に放出されたという想定で開始され、緊急時モニタリング、情報通信、住民避難、スクリーニング・除染・緊急被ばく医療という訓練内容でした。

当技師会からは 10 名のチームで参加しました。このチームは、両丹地区から 5 名、それ以外の地区から 5 名で北村副会長を隊長に集まったスクリーニング班で、福知山市の三段池公園の武道館でクスクリーニング訓練が行われました。当技師会の訓練担当はスクリーニング・除染の部署でゲートモニター係、救護所での汚染検査係、1 次スクリーニング係、2 次スクリーニングと簡易除染係の 4 箇所でした。今回の訓練では 2 回の打ち合わせ会議と前日の打ち合わせ等で事前に準備していましたが当日はいろいろな問題が発生しバタバタすることが多く、自分の担当する場所で活動するのが精一杯でした。参加してくださったメンバーは皆さん熱心に手際よく活動していただきました。皆様ご協力ありがとうございました。

今回、京都府が初めて行った原子力防災訓練ですが、当技師会もこの活動に積極的に参加しました。このことにより府民の皆様のために活動できたこと、診療放射線技師として放射線のスクリーニングや簡易除染に関わっていったこと、行政機関に認識していただけたことなど公益法人としての京都府放射線技師会活動のひとつになったと思います。

来年は、地域を変えて同規模の原子力総合防災訓練が開催される予定です。予定では南丹地区といわれています。

来年も当技師会は参加する予定ですので皆様のご協力、よろしくお願いいたします。



福知山市三段池公園武道館にて放射線スクリーニング訓練を実施している京放技会員

第 9 回理事会報告

平成 26 年 2 月 9 日

議長に渡里理事、書記に山添理事を選任し午後 4 時より議事に入った。

I. 経過報告及び計画に関する件

1) 経過報告及び計画 (議会長)

- (経過報告)
・1月10日 平成25年度京放技第8回理事会 (京放技事務所)
・1月11日 岐阜県放射線技師会学術大会 (岐阜)
・近畿地域放射線技師会学術大会実行委員会 (京放技事務所)
・1月12日 基礎講習会「X線CT検査」(講師菊元) (和歌山県立医科大学生涯学習センター)
・1月18日 京都私立病院協会新年互礼会
・1月18~19日 全国学術大会反省会及び引継ぎ (大分市)
・1月19日 近畿地域放射線技師会囲碁大会 (大阪府医師協同組合会館)
・1月22日 近畿地域放射線技師会学術大会実行委員会 (京放技事務所)
・1月25日 京都府原子力防災訓練 (福知山市三段池公園)
・2月1日 京都府医師会新年互礼会 (河本出席)
・2月4日 全国学術大会打ち合わせ (コンベンションリンゲージ)
・2月5日 近畿地域放射線技師会学術大会実行委員会 (京都府立医科大学)
(計画)
・2月8日 平成25年度京放技第9回理事会 (京放技会議室)
・2月9日 X線CT専門技師試験 全国7か所(近畿は大阪医科大学)
・2月14日 全国学術大会下見及び打ち合わせ (京都国際会議場)
・日放技・京放技全国大会会議 (京都国際会議場)
・2月15日 第2回近畿会長副会長会議 (平安会館)
・2月16日 近畿地域放射線技師会学術大会 (京都府立医大図書館)
・2月22日 日本診療放射線技師会第5回理事会 (東京)
・3月1日 両丹地区冬季研修会及び年度末事業報告会 (宮津市うらしま荘)
・3月7日 平成25年度京放技第10回理事会 (京放技事務所)
・3月28日 京都府へ次年度事業計画提出
・3月29日 期末監査 (京放技事務所)
・3月30日 学遊会 (友愛の丘)
・4月5日 平成26年度京放技第1回理事会 (京放技会議室)
・5月10日 平成26年度京都府放射線技師会通常総会
平成26年度京放技第2回理事会(総会終了後)
・6月7日 日本診療放射線技師会総会 (東京)
・6月13日 平成26年度京放技第3回理事会 (京放技会議室)

2) 委員会報告及び計画

- 【庶務】皿谷理事
・会員数 1月31日現在495名(先月-1)
(内訳) 名誉会員4名、正会員464名、賛助会員27名(社)
転出1名

※平成25年度新入会累計 26名(再入会0名含む)

- ・委員会報告
・対外文書110件、発刊文書7件(1月1日~1月31日)

【財務】武部理事

- ・会費納入状況
12月末日現在平成25年度会費納入状況416名 88.3%(昨年同期86.4%)
平成25年度会費未納者41名、平成24年度会費未納者6名

・平成26年1月会計収支報告書

- ・1月30日 財務委員会 (京放技事務所)

【学術】原口理事

- ・1月11日 近畿地域学術大会実行委員会開催 (京放技事務所)
・1月12日 基礎講習会「X線CT検査」菊元氏(音羽病院)を京都府より講師推薦 (和歌山県立医科大学生涯学習センター)
・1月22日 近畿地域学術大会プログラム委員会 (京放技事務所)
・2月4日 第31回日本診療放射線技師会学術大会打ち合わせ (コンベンションリンゲージ)
・2月5日 近畿地域学術大会プログラム委員会 (府立医大図書館ホール)
・2月12日 近畿地域学術大会プログラム委員会予定 (京放技事務所)
・2月14日 第31回日本診療放射線技師会学術大会視察予定(京都国際会館)
・2月15日 近畿地域学術大会前日準備予定 (京都府立医科大学図書館・看護学舎)
・2月16日 近畿地域学術大会予定 (京都府立医科大学図書館・看護学舎)
・3月 学術委員会開催予定

【編集】中島理事

- ・1月16日 2月号ニュース編集作業 (田辺中央病院)
・1月22日 近畿地域放射線技師会学術大会実行委員会 参加(京放技事務所)
・1月24日 2月号ニュース校正作業 (田辺中央病院)
・1月25日 京都府原子力防災訓練参加 (福知山三段池公園)
・1月27日 平成25年度近畿地域放射線技師会学術大会 参加証・領収書校正
・1月30日 平成25年度近畿地域放射線技師会学術大会 抄録集校正
・公益法人取得・法人設立30周年記念式典 報告書作成を継続
・2月14日 全国学術大会下見及び打ち合わせ参加予定 (京都国際会議場)
・2月15日 近畿地域放射線技師会学術大会準備予定 (京都府立医大図書館)
・2月16日 近畿地域放射線技師会学術大会開催予定 (京都府立医大図書館)
・2月17日 2月号ニュース編集作業予定 (田辺中央病院)
・2月24日 2月号ニュース校正作業予定 (田辺中央病院)
・平成25年度京都府放射線技師会雑誌 編集作業を継続

【広報・渉外】新井理事

- ・2月上旬に「無資格者による診療放射線技師業務の防止に関する要望」を関係5団体へ書提出
・2月4日 「第49回京都病院学会第1回実行委員会」出席(私立病院協会事務局会議室)

- 主な内容-1. 富士原学会長(京都ルネス病院)、2. 武田実行委員長(武田グループ)、3. 日時6月8日(日)9:00~17:00開催、4. 会場数を9会場へ増室 準備委員7名増員、5. 要望演題「認知症を有する患者への医療」、6. 特別講演「スウェーデンの人々のくらし」大使館公使、7. 次回から病院学会理事会・実行委員会合同開催 など
・3月4日 「第49回京都病院学会第4回理事会・第2回実行委員会」プログラム編集委員会出席予定 (私立病院協会事務局会議室)
・病院学会座長3~4名 準備委員10名選出(各地区2名選出依頼)3月17日提出締め切り(何れも自薦・他薦問わず)
・補助金申請書作製のため学術研修会一覧表と研修会計画書の協力要請

・阪急丸九駅のコミュニティボードにポスター掲載依頼(5日~10日間)

- 【組織調査】久保田理事
・2月 委員会(学遊会の企画)
・3月 委員会(学遊会の企画)
・3月30日 学遊会(BBQ)開催予定 (友愛の丘)
【厚生】中川理事
・1月19日 近畿地域放射線技師会囲碁大会参加 (大阪府医師協同組合)
・2月1日 近畿地域放射線技師会会長・副会長会議 (京都平安ホテル)
・3月30日 学遊会開催予定 (友愛の丘)
【情報】中田理事
・1月12日 日本医用画像情報専門技師会設立記念セミナーの案内掲載作業
・MR専門技術者の試験対策勉強会の案内掲載作業
・1月14日 学術大会演題発表者に資料発送作業
・1月19日 救急認定試験の案内掲載作業
・1月27日 学術大会プログラムをトップページに掲載
・2月1日 京放技ニュース掲載、プログラム抄録集を掲載
【管理士】山根理事
・1月24日 京都府原子力防災訓練事前打ち合わせと準備

- (福知山市三段池公園)
・1月25日 京都府原子力防災訓練参加(10名参加)(福知山市三段池公園)
・2月16日 近畿地区学術集にて機器管理、線管理士部会、近畿ネットワーク会議開催予定 (京都府立医科大学看護学舎)

【受賞者選考委員会】河本副会長
・近畿地域放射線技師会学術大会準備につき受賞者選考委員会活動は行えず

II. 地区経過報告及び計画に関する件

【北地区】古谷理事

- ・1月17日 日放技情報システムの変更について連絡網にて配信
・1月22日 近畿学術大会の案内を連絡網にて配信
・1月30日 北地区委員会開催(近畿学術大会の参加依頼、次期地区理事選挙の投票、技師会の講習会、認定資格について)

【中地区】楡理事

- ・1月15日 連絡網にて、MR専門技師認定試験直前対策講習会、近畿放射線技師会学術大会の事前登録のお願い、学遊会のおしらせについての配信
・1月17日 連絡網にて、日本診療放射線技師会の会員システムの工事についての配信
(地区委員が無理なら代行者の選定を依頼する)
・1月22日 連絡網にて、再度、近畿放射線技師会学術大会への参加呼びかけ(事前登録の依頼)
・1月30日 連絡網にて、地区委員へ、近畿放射線技師会学術大会への参加依頼
・2月4日 連絡網にて、平成26・27年度地区理事候補者の選挙ハガキの今月中の投函依頼

【東地区】平川理事

- ・1月17日 地区連絡網にて、日放技のシステムについての説明を連絡
・1月21日 近畿地域学術大会事前参加申し込み願いを案内
【西地区】丸山理事
・1月15日 会費未納者へ振込のお願いと重要なお知らせ

【南地区】渡里理事

- ・1月~2月 地区理事候補、近畿学術大会事前登録の連絡
・3月末 地区委員会開催予定

【両丹地区】山添理事

- ・1月21日 FAXにて連絡
1. 近畿学術大会事前登録の案内
2. 日放技情報システム稼働日及び停止期間の案内
・1月25日 京都府原子力防災訓練参加に両丹地区7名参加 (福知山市三段池公園)
・2月7日 FAXにて平成25年度両丹地区冬季研修会及び年度末事業報告会の案内を連絡
・3月1日 平成25年度両丹地区冬季研修会及び年度末事業報告会予定
受付:16:00 開始:16:30
場所:「うらしま荘」 宮津市宇島 2039-8 電話 0772-22-4224
*KTR 宮津駅より徒歩10分

- 内容:1. 講演3題(両丹各地区から1題ずつ)
2. 平成25年度両丹地区活動報告会
3. 平成26・27年度両丹地区理事及び地区委員の選出
4. その他
*なお、研修会及び活動報告会終了後、懇親会を企画しています。懇親会費:¥7,000+宿泊費(希望者のみ、朝食付き):¥5,000

【西南部地区】松元理事

- ・2月下旬 地区委員会開催予定

III. その他

- 1) 全国学術大会について(北村副会長)
平成27年11月21・22・23日に京都国際会館にて開催予定の、第31回日本診療放射線技師会学術大会実行委員会の承認。
2) 平成26年度予算について(武部理事)
平成26年度収支予算書、平成26年度事業計画書を承認。(4月号ニュースに掲載予定)
3) 地区連絡網と求人広告について(皿谷理事)
一般会員からの電話で、自分宛ての連絡網が回されていないとの苦情があった。連絡網を見直し、漏れないように編成しなおした。また、京放技ニュースやホームページに掲載されている求人のお知らせに詳細が掲載されていないのは親切ではないか、との指摘もあった。が、求人広告掲載には厚生労働大臣の許可が必要であり、京放技は許可が取れていないので、詳細を掲載することは不可能である。よって、求人元のホームページへ誘導するか、事務所に電話で聞いていただくしか方法がない。
4) 京都府知事表彰の御礼(河本副会長)
先日行われた公益社団法人取得、法人30周年記念式典にて、京都府知事表彰をいただいた7名から京都府放射線技師会へのささやかな御礼として、京都府放射線技師会名の記載されたウインドブレーカーをお贈りさせていただきました。

次回理事会は平成26年3月7日(金)午後7時より京放技会議室にて開催予定以上、各議案について採択し承認された。(文責山添)

第 30 回日本診療放射線技師学会の 事前参加登録および演題募集について

第 30 回日本診療放射線技師学会
第 21 回東アジア学術交流大会
大会長 江藤 芳浩
(公益社団法人 大分県放射線技師会 会長)

第 30 回日本診療放射線技師学会並びに第 21 回東アジア学術交流大会を、平成 26 年 9 月 19 日(金)から 21 日(日)までの 3 日間、別府国際コンベンションセンターB-Con Plaza (大分県別府市)にて開催致します。本大会はメインテーマを「国民・医療者と協働し、質の高い医療を提供しよう」、サブテーマを「調和がもたらす至極の業」とさせて頂きました。

本学会大会は、放射線技術を研究し会員の資質向上ならびに会員相互の親交を図り、放射線技術学の向上と医療貢献を目的として、特別講演、県民・市民公開講演、教育講演、フレッシュセミナー、リフレッシュセミナー、モーニングセミナー、各種シンポジウム、分科会・委員会企画、映画上映等、盛りだくさんの内容をご用意致します。研究発表では基礎技術、臨床に役立つ情報、症例報告等々、会員の日頃の成果を是非ご披露頂けますようお願い致します。

本学会大会は記念すべき第 30 回大会となります。大会趣旨をご理解いただき、実りある大会になりますよう全国会員の多数のご参加と演題ご登録を心よりお待ちしております。

記

期日：平成 26 年 9 月 19 日(金)・20 日(土)・21 日(日)

会場：別府国際コンベンションセンターB-Con Plaza

(〒874-0828 大分県別府市山の手町 12 番 1 号)

主催：公益社団法人 日本診療放射線技師会

実施：公益社団法人 大分県放射線技師会

参加登録：平成 26 年 2 月 3 日(月)正午～7 月 31 日(木)終日

演題募集：平成 26 年 2 月 3 日(月)正午～4 月 30 日(水)正午

参加費：正会員 事前参加登録 8,000 円 当日参加登録 12,000 円

非会員 事前参加登録 12,000 円 当日参加登録 18,000 円

学 生 事前参加登録 2,000 円 当日参加登録 2,000 円

参加登録方法：本会ホームページ (<http://www.jart.jp>) の学会大会専用ホームページよりお申込みください。

以上

▶ 理事会で決定、報告された重要事項

- 平成 27 年 11 月 21 日・22 日・23 日に京都国際会館にて開催予定の、第 31 回日本診療放射線技師学会の実行委員会が発足。
- 平成 26 年度収支予算書、平成 26 年度事業計画書が理事会承認される。4 月号ニュースに掲載予定。

▶ 3 月以降の京放技活動

3 月 1 日(土)	両丹地区冬季研修会及び年度末事業報告会	宮津市うらしま荘
3 月 30 日(日)	学遊会(バーベキュー)	城陽市友愛の丘
5 月 10 日(土)	(公社)京都府放射線技師会第 3 回通常総会	場所未定